

里ちゃんだより



里庄町教育委員会 電話 0865-64-7212

教育長あいさつ

里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、何かと大変お世話になります。改めまして心より感謝申し上げます。学校園では、2学期もはや3か月が過ぎ、あと1か月を残すのみとなりました。子どもたちは元気に過ごしております。これもひとえに学校園の取り組みに対しまして、家庭、地域の皆様のご理解とご協力のおかげであります。心より感謝申し上げます。生涯学習につきましても、町民の皆様の精力的な活動の様子を拝見し、笑顔あふれるお元気なご様子が以前にも増しているようで、本当にうれしい限りです。これまで以上に、ご利用いただける方々の元気と笑顔があふれるように、教育委員会職員も頑張っていきたいと考えております。

今後とも皆様のご理解とご協力を仰ぎながら、学校教育・生涯学習のさらなる推進を図ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

里庄町の子どもたちの学力について（全国、岡山県学力・学習状況調査の結果より）

今年度も、全国学力・学習状況調査、並びに岡山県学力・学習状況調査が行われました。結果の概要をお示しします。全体としては、ここ数年、全国平均と比べてほぼ同程度か上回る状況であり、特に大きく心配する状況は見られません。

【全国学力・学習状況調査】

| |
|-----------------------------------|
| 小学6年生 国語 全国平均を上回る 算数 全国平均並み |
| 中学3年生 国語 全国平均並み 数学 全国平均を上回る |

【岡山県学力・学習状況調査】

| | | |
|---------------------------------|---|---|
| 小学3年生 国語 県平均並み 算数 県平均並み | 小学5年生 国語 県平均並み 算数 県平均並み | 中学2年生 国語 県平均並み 数学 県平均並み 英語 県平均を上回る |
| 小学4年生 国語 県平均を上回る 算数 県平均並み | 中学1年生 国語 県平均を上回る 数学 県平均を上回る 英語 県平均を上回る | |

今後とも、結果だけを見て一喜一憂するのではなく、子どもたちのよさや頑張りを的確に認め、自己肯定感を育みながら、一人ひとりの子どもたちがもっている力を、さらに伸ばしていくことが大切だと考えています。

里庄町では小学校と中学校が連携して、学力向上の重点目標を次の3点に決めて、充実を図っています。

- ①基礎・基本の徹底 ②表現力の育成（書く力） ③家庭学習の充実

今後とも、学校・家庭・地域で力を合わせ、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」の育成に全力で取り組んでまいります。

（文責 指導主事 天野正彦）

Something Fun Something Interesting (楽しいこと 面白いこと)

里庄中学校長 國府 道弘

本年度より、総合的な学習の時間の在り方を見直し、全学年で「課題解決型学習を一本」をテーマに各学年で研究を進めています。限られた時間の中で、効果的・効率的に課題解決型学習を行うことにより、生徒達に「生きて働く力」をつけることを目的としています。「自ら課題を発見し、仮説を立て、解決策を考え、発信する」ことをとおして、昨年度から取り組んでいる①忍耐力②レジリエンス③協調性④コミュニケーション能力⑤郷土愛⑥当事者性⑦論理的思考⑧批判的思考⑨創造性という9つの「つきたい力」の育成を加速させたいと思っています。また、次のように3年間を見通して、系統的に取組を進め、「自分の道を拓く」生徒の育成を目指しています。里庄探訪や職場体験など、地域の方々にお世話になる場面が増えてきておりますが、快くご協力いただいていることに感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともご協力とご指導をよろしくお願いいたします。

| | 1年生 | | 2年生 | | 3年生 |
|--------|---|-------|--|-------|--------------------------|
| | ← 自分の道を拓く → | | | | |
| | 地域に学ぶ | 先人に学ぶ | 社会に学ぶ | 先人に学ぶ | 自分の道を拓く |
| 主な学習活動 | (福山研修にむけて) ①「里庄探訪」探究活動【地域】 ②進路学習【拓く】 ③広島平和学習【先人】 | | (広島訪問) ①職場体験学習【地域・社会・拓く】 ②沖縄平和学習【先人】 (立志×だっぴ) | | ①沖縄平和学習【先人】 ②進路学習【拓く】 |



1年生里庄探訪



2年生職場体験



3年生沖縄探究
2・3年生合同発表会

体育会 10月10日(木)

今年度は練習期間に雨に見舞われ、グラウンド状況が悪く、予行なし、ぶっつけ本番で臨みましたが、素晴らしい体育会となりました。普段の学校生活の様子が表れ、臨機応変に全員が一生懸命活動している姿に大感動しました。特に3年生の動きと盛り上がりは最高で「さすが！」の一言でした。下級生に良いバトンを渡してくれたと思っています。「一生懸命はかっこいい!!」

ご協力いただきました保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。



3年生 全員集合写真

裏面に続く

校訓「明るく」「強く」「正しく」 里庄東幼稚園・東小学校長 土屋新太郎



学び合い学習 5年生 家庭科

里庄東小学校の校訓は、「明るく」「強く」「正しく」です。本校では、この校訓を1つずつ各学期ごとのテーマとして、日々の教育活動の充実を図っています。

1学期は、「明るく」でした。明るく笑顔で気持ちの良いあいさつができ、友だちと仲良く学び合うことを大切にしてきました。5月の運動会では、一人ひとりの児童の表情が豊かで、見る人たちに元気と勇気を与える素晴らしい演技ができました。また、あいさつ運動では、「相手の目を見て、名前をつけて自分からあいさつしよう」を目標にあいさつの輪を広げました。

続く2学期のテーマは、「強く」です。弓を引く時のような力強さとともに、最後までやり抜く粘り強さを身につけるために、様々な活動に取り組んできました。決められた宿題の他に、自ら進んで行う自主学習では、「めあて、テスト、分析、練習」の繰り返しにより、自分の目標達成に向けて工夫されたものも多く見られるようになりました。日々の授業では、各授業のめあてや学習方法を自分で決めたり、タブレットを活用しながら互いの意見を交流することで、考えを深める学び合い活動をしたりする場面を多く取り入れています。11月に行われた学習発表会では、「みんなカラフル～明るい笑顔いっぱいのおさとみっ子～」のテーマどおり、各学年の一人ひとりの個性が輝き、それぞれの得意を活かし、全体として素晴らしいハーモニーを作り出した見事な発表を、多くの保護者や地域の方々にご覧いただくことができ、子どもたちも大満足の様子でした。

一方、里庄東幼稚園は、「げんきなこども」「やさしいこども」「がんばるこども」「かんがえるこども」の育成をめざしています。10月に行われた運動会では、かけっこ、リレー、踊りや親子競技を通して、からだを動かすことの楽しさや友だちをおもいやることの大切さ、そして最後まであきらめずがんばったときの達成感を学びました。また、日々の遊びの中で「おもしろそう やってみよう もっとやろうよ」と園児の心が動き、自分たちで工夫して遊びを創造できる力を醸成できるよう、五感を使って試行錯誤できる遊びや環境の構成に努めています。

現在、12月初旬に行われる生活発表会に向けて、りす組・くま組ともに練習に取り組んでいます。また、屋外では、竹馬や縄跳び、ホッピングなどにも挑戦しています。みんな励まし合いながらがんばる園児たちの表情は、とても輝いています。保護者や地域の皆様、今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



学習発表会 2年生 スイミー



うらじゃ踊りに挑戦する園児



ハロウィンでおばけに変身した園児

夢や目標、なりたい自分に向かって挑戦を続ける里西っ子

里庄西幼稚園・西小学校長 柚木 康男

里庄西小学校は、明治6年に醇成小学(明治9年より醇成小学校)として創立以来、昨年度150周年を迎えました。校訓「切磋琢磨」の伝統を大切に学校教育目標「里西っ子の生きる力の育成」に取り組んでいます。特に本年度は、「夢や目標、なりたい自分に向かって進んで挑戦すること」を合言葉に、様々な活動に主体的に取り組んでいけるように支援しています。

里庄西小学校では、始業前にあいさつ運動や朝掃除に多くの児童が取り組んでいます。「あいさつが進んでできるようになりたい。」「学校をきれいにしたい。」児童がなりたい自分に向かって粘り強く努力をしている様子です。里庄西小学校の朝は、児童のやる気があふれています。また、11月に行った学習発表会では、今まで学習してきたことを多くの人に知っていただくために、友達と協力をし、発表の仕方を工夫して分かりやすく伝えました。保護者や地域の方に頑張りを認めていただき、児童は満足感や達成感を味わっていました。

里庄西幼稚園では、異年齢で一緒に活動することで、相手を思いやる気持ちが育まれるようにしています。年少児は、年長児が遊んでいる様子を見て、憧れを抱いたり、新しい遊びやルールを覚えたりします。また、年長児は、自分たちが手本となり、自分の言動に自信をもったり、成長の喜びを感じたりします。こうした集団の中で、遊びを通して生活に必要な力や態度を身に付け、心豊かに生きていく力を育てます。教師は遊びの環境構成や援助の工夫に努めています。

また、令和3年度から始まった里庄西幼稚園・里庄西小学校学校運営協議会(コミュニティ・スクール)では、継続してあいさつを重点にして取り組んでいます。11月には、学校運営協議会が主催であいさつの輪を広げることを目的に、第2回紙ヒコーキ大会を実施しました。園児や児童、保護者、そしてたくさんのボランティアの方が参加してくださり、地域の方と交流を深めました。今年は、紙ヒコーキの世界チャンピオンも参加してくださり大いに盛り上がりました。

このように学校・園では、保護者や地域の方と連携して、人との関わりを大切にし、豊かな学びができるように取り組んでいます。これからも園児・児童のよさや頑張りを的確に認めながら、非認知能力の向上を目指し、豊かな体験を通して、「里西っ子の生きる力を育てる」という学校・園目標の実現に努力してまいります。今後とも保護者、地域、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



朝の掃除に取り組む様子



学習発表会で、学んだことを発表する様子



運動会で「パラバルーン」に挑戦する園児



第2回紙ヒコーキ大会の様子
(学校運営協議会主催)